

部・次長会議要約会議録

日時：平成 26 年 5 月 7 日（水）8：00～

場所：名寄庁舎 3 階会議室

1 開 会

2 市長あいさつ

- ・今年のゴールデンウィークは天候も穏やかで、道内の行楽地はにぎわったようだ。道の駅なよろの人出はかなり多かった様で、道の駅の定着もあるが働いている方の努力もあると思う。名寄は各方面からの交通結節点であり、にぎわいの創出があると感じた。
- ・市民ホールが来年 5 月にオープンする予定であり、文化や芸術のイベントも増えてくると考えている。
- ・年度も変わり、所掌する各種委員会・総会を行い、しっかりとした対応をお願いしたい。
- ・4 月から消費税増税となったが、加えて原油価格の高止まりなどもあり、先行きを懸念する声も聞かれた。生活の関連経費が上昇するなかで、普段から組織のスリム化等行財政改革の推進と、公共料金及び受益者負担をできるだけ抑制する努力が必要と思う。

3 市長・副市長の動静

教育委員会関係行事予定

- ・市長・副市長の動静及び教育長の動静について連絡がありました。

4 協議事項・報告事項

(1) 市政への要望

- ・要望書の提出があった 2 点について、担当部局より報告がありました。

No	受付番号	件名	受付年月日	要望者	担当部課
1	30	名寄市精神障害者家族会「やすらぎの会」の提言・要望	26. 2. 24	名寄市精神障害者家族会 「やすらぎ友の会」	健康福祉部 社会福祉課
2	31	名寄市風連地区ごみ収集（ごみステーション）に関する要望	26. 3. 26	風連地区町内会連合会 会長 高木 信行	市民部 地域住民課

(2) 平成 25 年 第 3 回定例会における検討事項の処理顛末について（総務部・健康福祉部）

- ・以下について、担当部局から報告がありました。

No	件名	担当部
1	○原爆投下、終戦記念日におけるサイレン、黙とうの呼びかけについて。 8 月 1 5 日正午の全国戦没者追悼式、7 月 1 0 日 1 0 時の名寄市戦没者追悼式にサイレン吹鳴を実施する方向で協議中。8 月 1 5 日は終日半旗を掲示している。原爆投下日時における自主的な黙とうを、広報・HP で市民に向け協力依頼する。	総務部

No	件 名	担当部
2	○なよろコミュニティバスの運行見直しについて。 乗継の改善を行い乗継なしの東西回りを新たに運行、パターンダイヤ、均一料金体系、各種の周知・PRを行った。寄せられた意見について、路線見直しに向け引き続き検討。実証後の支援策については、需要や採算を踏まえ検討する。	総務部
3	○男女共同参画社会の推進について 条例の制定に着手し、広報による情報提供やセミナー等により市民の参画意識向上を図る。条例の検討にあたり、参画推進委員数を増員する。	総務部
4	○地域づくりについて（転入者に対する公共施設の無料パスポート配布）。 転入者向け公共施設無料おためしチケットを配布。夏期開設施設もあり、今後の利用拡大が期待される。	総務部
5	○健康マイレージの取り組み推進について 全国の先進的な事例を類似市を中心に情報収集している。実施にあたっては、既存の事業を対象事業に含めることで参加への誘導を図り、多くの方が参加しやすい内容とすることが必要。	健康福祉部

(3) 平成 24 年度 決算審査特別委員会における検討事項の処理顛末について (健康福祉部・市立大学)

・以下について、担当部局から報告がありました。

No	件 名	担当部
1	○福祉灯油事業について 冬期需要期にあたり実施要綱を制定し、民生委員による福祉灯油券の配布や、個人申請においての世帯状況把握、及び市への要請を依頼した。	健康福祉部
2	○保育所職員の時間外が平成 23 年度よりも大幅に増額になっていることについて 児童虐待や要録等の検討を要する事項や、行事の会議については日中職員が揃うことが難しく、行事等の無い場合は、児童の午睡時に会議を行うなど時間外の節減に努めている。行事に係る時間外は非常勤保育士を配置し節減に努めている。	健康福祉部
3	○病後児保育の周知について 制度周知のパンフレットを、市内の小中学校協力のもと 3 年生までの児童全員に配布した。事業実施主体のこども園とも協議しサービス周知に努める。	健康福祉部
4	○小学生の乳幼児医療制度について 病後児保育事業の周知と同時に、乳幼児医療制度のパンフレットを小中学校で配布。制度については、入院は 6 年生まで対象のため、全児童へ配布した。	健康福祉部

No	件名	担当部
5	<p>○介護保険による、要支援1・2認定者の保険給付廃止、特養入所条件が要介護3以上へ限定されることについて</p> <p>関係法律の整備に関する案として、H26 通常国会に提出、審議入りしたところ。予防給付のうち、訪問介護・通所介護については H27 年 4 月に地域支援事業へ移行予定であり、4 月以降に条例の制定が必要となる。介護保険事業計画にて議論となるが、27 年度当初からの実施は困難と考える。特養利用対象者については、要介護3から5の中・重度者とし、要介護1・2でも一定の場合に特例入所を認めることとなっており、基準は厚生労働省令にて定める予定である。</p>	健康福祉部
6	<p>○要支援1・2認定者の今後の対応、特養入所条件が要介護3以上となることによる、自宅で介護できない介護1・2認定者の受け入れ先について</p> <p>第6期介護保険事業計画に向け、庁内の保健福祉医療関係機関から、質問内容の意見徴収を行い、高齢者施策に活用を行うアンケート「2種類」を総体1,500人に実施予定。介護付高齢者住宅の整備について、介護計画策定の中でアンケート調査から、ニーズ把握と保険料等を勘案し、必要数を計画に搭載する予定。</p>	健康福祉部
7	<p>○学生寮の役割と今後のあり方について</p> <p>就学支援に必要な施設であり、老朽化対策・運営管理・入寮選考・入居契約の見直し等について検討中。</p> <p>○大学校舎（本館・新館・恵陵館）のあり方について</p> <p>検討のための基本事項（現況調査・施設台帳整備）について、学内検討組織の設置を含め再考。</p> <p>○校舎整備に係る設置者としての考え方について</p> <p>中長期的振興計画の素案を調整中、策定手順及び計画内容等を学内部局長において検討中、独立行政法人化については、資料等の収集を図る。</p>	市立大学

5 連絡事項・その他

(1) 「ハラスメントの防止等に関する指針」の制定について 【総務部】

・指針の制定について説明がありました。

(2) 「新・名寄市行財政改革推進計画（後期実施計画）」【平成26年3月改訂版】の内容確認について 【総務部】

・計画の取組について説明がありました。

(3) 「名寄市職員等からの公益通報に関する要綱」の制定について 【総務部】

・要綱の制定について説明がありました。

(4) 平成25年度職員提案（ゼロ予算事業等）の実績報告及び平成26年度職員提案の事業計画の提出について 【総務部】

・実績報告及び計画提出の依頼がありました。

(5) 名寄市職員労働安全衛生委員会による職場点検における指摘事項に対する対応について
【総務部】

- ・ 職場点検の結果について説明がありました。

(6) 町内会への加入について【総務部】

- ・ 加入について説明がありました。

(7) 木質バイオマス利活用調査報告【経済部】

- ・ 調査結果について報告がありました。

(8) その他

6 各部署の懸案事項

<加藤市長から>

- ・ 町内会のさらなる活性化のため、横断的に議論をする時期にあるのではないか。一斉清掃もあり参加により、行政と町内会のかかわりを高めてほしい。
- ・ 7月初めに薬用植物フォーラムが開催され、全国から関係者が集まる。薬用植物が全国的に話題となる機会に、名寄で開催できる事は大きい。参画、協力をいただきたい。

7 閉会